



# グローバルPBL体験談

実施年度	2020年度
プログラム連番	194
実施形態	オンライン
担当教員	機械機能工学科 高崎 明人先生
実施期間	2021年3月11日～3月18日
実施協定校	スラナリー工科大学(タイ)

# 参加学生体験談（要旨）

機械機能工学科	2年	課題に取り組む事がとても充実していて、とにかくいい経験だと思いました。英語の会話が苦手でも、結局大事なのは自分自身ではないでしょうか。いつの間に下手な英語でも自信をもって話せるようになりました。
機械機能工学科	4年	私の所属している研究室から誘われ、本プログラムに申し込みました。本プログラムでは、ある国立公園の問題点と解決策を、班ごとに討論し発表しました。 英語を練習する良いチャンスであり、少しだけ上達できた気がします。部分的にでも英語で会話できたのは、とても嬉しかったです。 最初は乗り気ではなかったですが、終了後には良い経験ができたと感じています。
機械機能工学科	4年	以前参加した短期留学が非常に充実しており、再度参加してみたいと思い参加しました。 今回は残念ながら現地に行くことはなく、zoomでの参加となりましたが以前と変わらず充実したプログラムでした。 このプログラムの1番の魅力はタイ、日本の学生だけでなくインドネシアなど他にも様々な国の参加者がいてより多くの文化の人と関わる機会があることだと思います。